

食品に関するリスクコミュニケーション
「牛海綿状脳症（BSE）国内対策の見直しに係る食品健康影響評価について」（福岡市）
参加者アンケート集計結果

参加者数	:	32
アンケート回収数	:	31

問1. あなたご自身のことについてお聞きします。

(1) 性別

回答内容	件数	割合
1. 男性	23	74.2%
2. 女性	8	25.8%
無回答	0	—
計	31	100.0%

(2) 年齢

回答内容	件数	割合
1. 20歳未満	0	0.0%
2. 20歳代	1	3.2%
3. 30歳代	4	12.9%
4. 40歳代	5	16.1%
5. 50歳代	19	61.3%
6. 60歳代	2	6.5%
7. 70歳代以上	0	0.0%
無回答	0	—
計	31	100.0%

(3) 職業

回答内容	件数	割合
1. 主婦（夫）	0	0.0%
2. 会社員（食品・農業関係）	2	6.5%
3. 会社員（2. 以外）	2	6.5%
4. 自営業（食品・農業関係）	0	0.0%
5. 自営業（4. 以外）	2	6.5%
6. 学生	0	0.0%
7. マスコミ関係	1	3.2%
8. 公務員・非営利団体職員	23	74.2%
9. その他	1	3.2%
無回答	0	—
計	31	100.0%

(4) 意見交換会開催情報入手方法

回答内容	件数	割合
1. 食品安全委員会ホームページ	4	13.3%
2. 食品安全委員会からのご案内資料	3	10.0%
3. 食品安全委員会メールマガジン（e-マガジン）	3	10.0%
4. 自治体からのご案内資料	9	30.0%
5. 関係団体からのご案内資料	8	26.7%
6. 知人からの紹介	1	3.3%
7. その他	2	6.7%
無回答	1	—
計	31	100.0%

問2. 本日の意見交換会全般についてお聞きします。

(1) 本日の意見交換会に参加した目的

回答内容	件数	割合
1. パブリックコメントの提案の参考にするため	0	0.0%
2. 牛海綿状脳症（BSE）国内対策の見直しに係る評価結果に興味があった	14	46.7%
3. 牛海綿状脳症（BSE）国内対策に興味があった	5	16.7%
4. 食品の安全性について知識を得たかった	2	6.7%
5. 専門的な内容について、分かりやすい説明を聞いたかった	2	6.7%
6. 疑問のある点について質問したかった	2	6.7%
7. 専門家・他の参加者と意見・情報の交換をしたかった	0	0.0%
8. 業務上必要だった	4	13.3%
9. その他（具体的に）	1	3.3%
無回答	1	—
計	31	100.0%

(2) 満足度

回答内容	件数	割合
1. 十分満足した	5	16.1%
2. ほぼ満足した	23	74.2%
3. あまり満足できなかった	3	9.7%
4. まったく満足できなかった	0	0.0%
無回答	0	—
計	31	100.0%

(3) 「あまり／まったく満足できなかった」と答えた方に伺います。

満足できなかった理由（具体的に）

会場からの質問に対して「答申が出てから検討します」という回答では、質問する意味もないしコミュニケーションも図れていないと感じました。

評価結果は理解できた。専門家による意見交換が活発に行われるのかと思った。

もっと消費者の意見を聞いたかった。

(4) 本日の意見交換会の進め方について

a. 意見交換会の進め方

回答内容	件数	割合
1. 良い	10	33.3%
2. おおむね良い	17	56.7%
3. あまり良くない	3	10.0%
4. 良くない	0	0.0%
無回答	1	—
計	31	100.0%

b. 配布資料の分かりやすさ

回答内容	件数	割合
1. 分かりやすい	18	58.1%
2. やや分かりやすい	11	35.5%
3. やや分かりにくい	2	6.5%
4. 分かりにくい	0	0.0%
無回答	0	—
計	31	100.0%

問3. 本日の意見交換会の内容について理解できましたか。

回答内容	件数	割合
1. 十分理解できた	9	30.0%
2. ほぼ理解できた	19	63.3%
3. あまり理解できなかった	2	6.7%
4. まったく理解できなかった	0	0.0%
無回答	1	—
計	31	100.0%

問4. 本日の意見交換会に参加される前に疑問に思っておられたこと等は明確になりましたか。

回答内容	件数	割合
1. とても明確になった	4	16.0%
2. ほぼ明確になった	18	72.0%
3. あまり明確にはならなかった	3	12.0%
4. まったく明確にはならなかった	0	0.0%
無回答	6	—
計	31	100.0%

問5. 本日の意見交換会に関するご意見をご自由にお書きください。

参加者がほぼ関係者と考えられるが、その質疑の中での答弁が、一般人向けの答え方となっていないのはいかがなものか。対象は一般人も含めてと思うので、もっとかみくだいた具体的でわかりやすいものにしなきゃダメじゃないのかな。全身症状の具体例についての質問についての答えを聞いて感じました。

将来に向けての予想や予定についての説明について「答申を受けてから検討します」では、この会を開く意味がない。また帳面消しとしか思えない。欲しい情報はネット等の資料で得られるので、コミュニケーションのないリスクは必要ないと思います。

意見として思うことは、進行の方が先に口にされたので、同じ声が届いているのだと分かりあえて発言はしませんでした。ゼロリスクはない中で、消費者としての感情の部分をどううめていくか、考えます。

これまで48か月という一定の月齢が示されていたが、今日、24か月という月齢が示されたことにとつ感があり、厚労と農水の対応の差に違和感を覚えた。

わかりやすい説明でした。ありがとうございました。会場がホールなので、声を上げにくかったかと思えます。

参加者が少なかったですね。

0

0

0